

初期臨床研修管理委員会

委員長 三木 俊史

初期研修医について

2025 年度初期臨床研修医は、表 1 に示すように、マッチングの 9 名に加え、高知大学たすきがけ 1 名で 10 名の初期臨床研修医が決まった。うち、高知大学出身者は 9 名であった。近森プログラム 2 年目の 9 名とあわせ、計 19 名が初期臨床研修医として研修中である。表 2 に示すように、2025 年度の専攻医は、近森病院の初期臨床研修を修了した 3 名を含む 6 名が加わった。2026 年に初期臨床研修を終える 2024 年度研修医の進路は表 3 のごとく、9 名中 8 名が近森病院で 3 年目の専門研修を開始する予定である。また、2026 年度に近森病院で研修を希望している初期研修医・専攻医は表 4 のごとくである。近森病院初期臨床研修医の推移及び初期臨床研修後の研修先を図 1、図 2 に示す。

図 1 近森病院初期臨床研修医数の推移

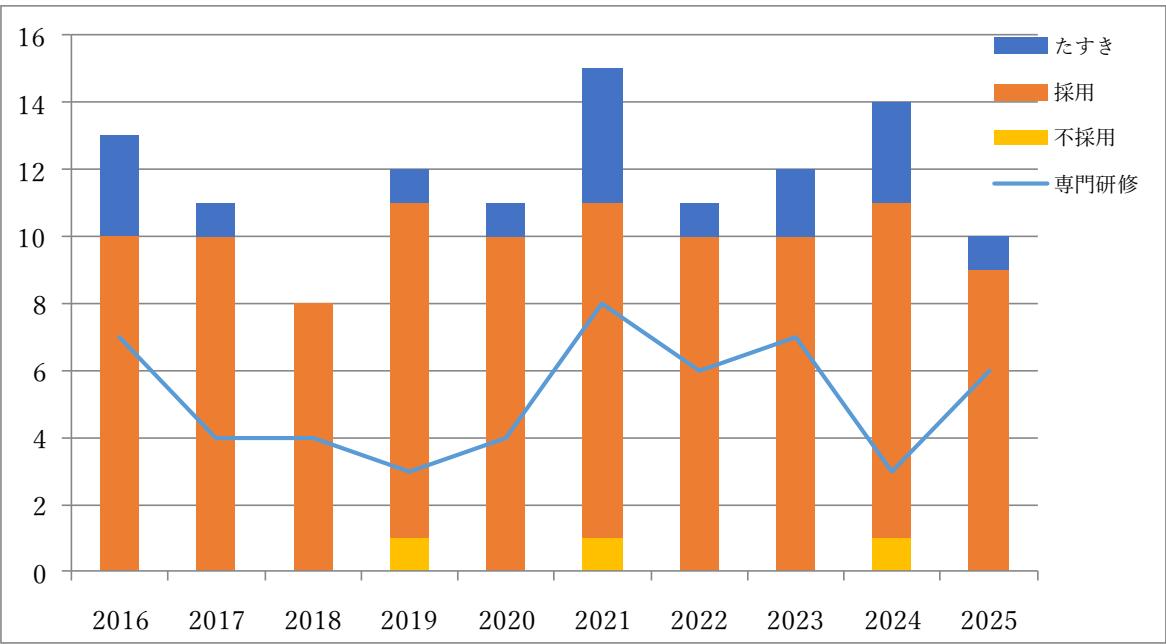
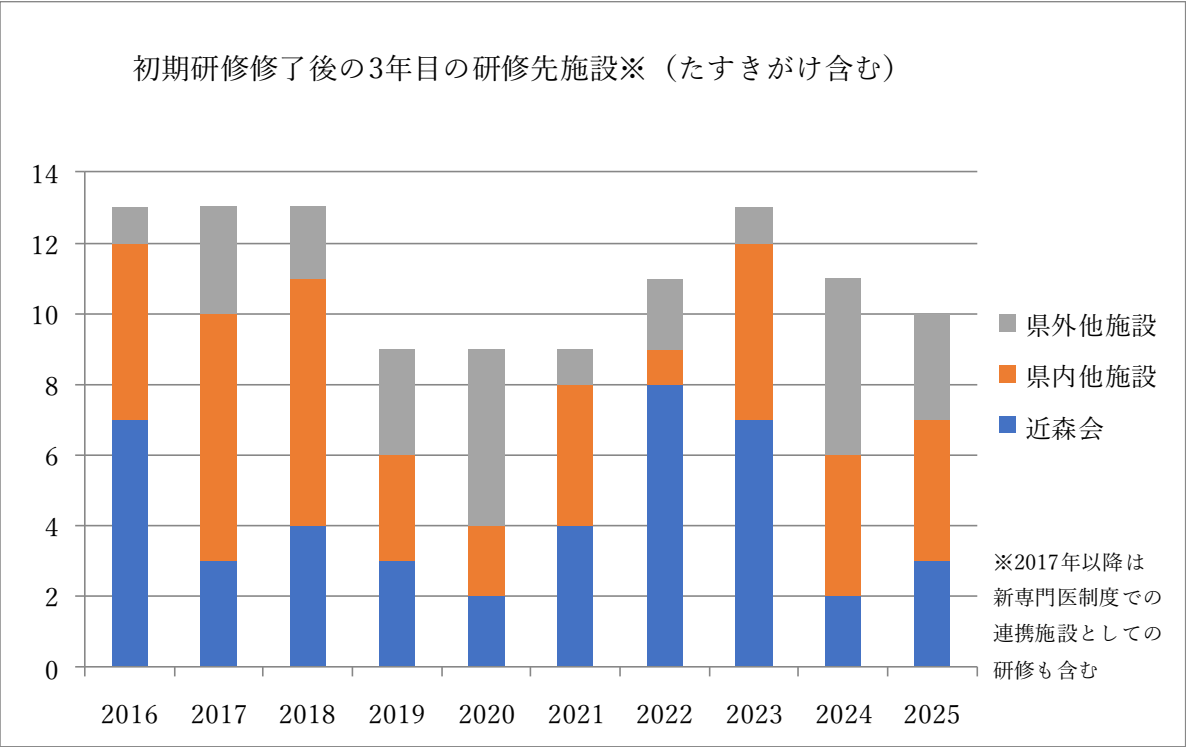


図 2 初期研修修了後の 3 年目の研修先施設（たすきがけ含む）



スケジュールについて

近森病院初期臨床研修プログラム 1 の例を図 3 に示す。必修を含め 56 週を選択科としたプログラムとし、各研修医と相談しながら個別に対応している。また、より研修を充実させるため、内科は 1 年目 20 週、2 年目 8 週、救急科は 1 年目 8 週、2 年目 4 週のスケジュールを推奨するようにした。

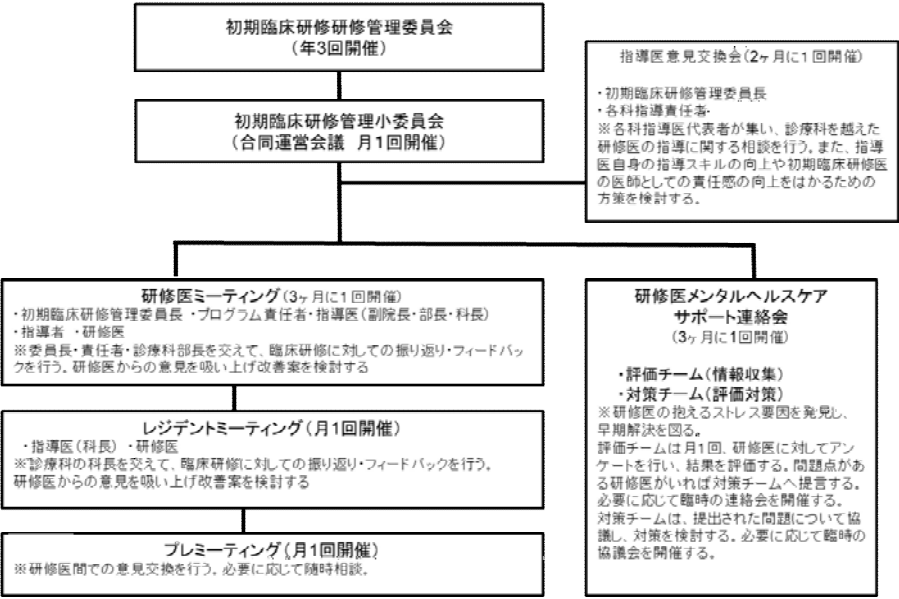
図 3 スケジュール

	4 月 (4W)	5 月 (4W)	6 月 (5W)	7 月 (4W)	8 月 (4W)	9 月 (5W)	10 月 (4W)	11 月 (4W)	12 月 (5W)	1 月 (4W)	2 月 (4W)	3 月 (5W)
1 年	オリエンテーション	内科(必修)				救急(必修)		外科(必修)	麻酔科 (当プログラム必修)	自由選択科		
2 年	精神科(必修)	救急(必修)	小児科(必修)	産婦人科(必修)	地域医療(必修)	内科(必修)		自由選択科（スケジュールについては、各科や事務局と相談しながら決定します。）ただし、到達目標を達成できる範囲内において自由とします。				

体制について

初期臨床研修管理委員会は月に1回は小委員会として院内委員のみで、また年に3回外部の協力型医療機関等の委員も含めた全委員で開催している。委員会の組織体制は図4のごとく、研修医メンタルヘルスケアサポート連絡会を行っている。レジデントミーティングは引き続き、毎月開催している。3か月に一度各科の指導責任者、コメディカル等も参加する研修医ミーティングを開催し、それぞれのミーティングの前に研修医のみでプレミーティングとして研修医会が行われ、活発な意見交換ができるように工夫している。

図4 初期臨床研修管理委員会 組織図



院内外活動について

研修病院の説明会は表5に示すように、全国の病院説明会に参加した。引き続き、病院主催で独自のオンライン説明会も開催するとともに、高知県臨床研修連絡協議会主催のオンライン開催にも参加した。

表6に示すように学会発表については、県内の研究会から全国学会まで、幅広く積極的に発表するよう奨励している。学会も現地開催が増え、多くの研修医が現地で発表することができた。また、研修医奨励賞などを受賞する研修医も多く、各科の症例検討会やカンファレンスで日頃からプレゼンテーションについて指導いただいているおかげだと考えている。

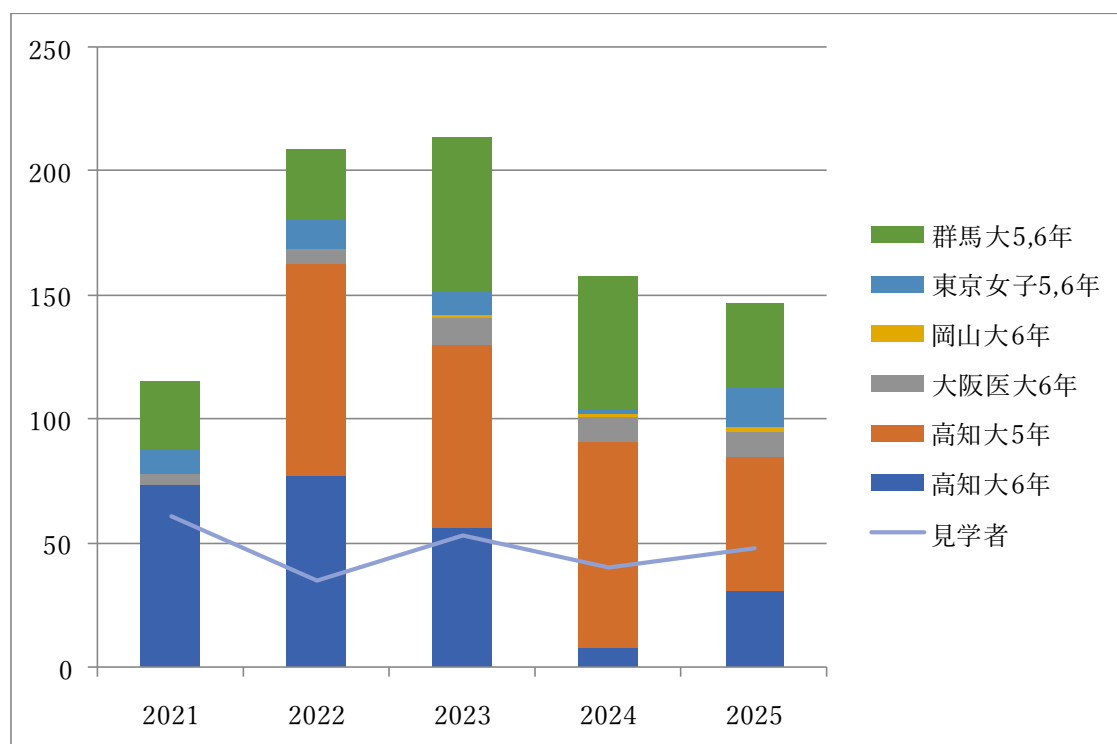
また、11月27日に卒後臨床研修評価機構(JCEP)の認定更新審査を受審し、認定(4年)の更新をいただいた。3回連続のエクセレント賞とはならなかったが、当院の臨床研修プログラムは、環境・システムともに高い水準で確立されたものであると自負している。

評価のまとめでは、当院の臨床研修が、柔軟な研修プログラムのもと、研修医が 指導医や事務担当者と相談しながら主体的に研修内容を組み立てられる点や、全 研修医が学会発表を経験している点など、教育に対する高い意欲と組織的な支援 体制が評価された。さらに、診療部門に加え、薬剤部門・検査部門を含めた相互 評価やフィードバックが活発である点も、研修の質向上に寄与しているとのコメント をいただいた。上級医・指導医をはじめ、メディカルスタッフ、病院全体で初期 臨床研修に取り組んでいることを、改めて実感する機会となった。 今後は、指摘いただいた課題も踏まえ、研修内容のさらなる充実に取り組むこと で、より質の高い臨床研修病院を目指していきたい。

学外実習受け入れについて

学外実習についても、当院を知ってもらう機会でもあるので、引き続き依頼があれば全国の大学より受入していきたい。

図 5 学外臨床実習受入数（延）



最後に

当院の研修医数は今や、近森会グループ内で大きなパワーとなっている。患者さん中心の、質の高い、安心、安全な医療を継続していくためには、意欲のある若手医師の確保が重要課題である。そのためには、初期研修医も専門研修プログラムの専攻医も、楽しく、やり甲斐を持って研修・診療できる体制を構築し、高い診療レベルを維持することが必要である。

当院での研修を通じ、多くの研修医をよき臨床医に育てることが当院の使命のひとつであり、今後も臨床研修環境の整備改善を続けていきたい。

(表 1)

2024 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
秋澤麗菜	高知大学
池田裕菜	大阪医科薬科大学
大東雄太	高知大学
絹川仁康	高知大学
竹倉皓大	高知大学
田村諒太	高知大学
藤光涼太	高知大学
宮地博紀	高知大学
八木啓	久留米大学

2025 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
李 聖一	岡山大学
大西里実	高知大学
岡村歩紀	高知大学
川添達也	高知大学
中澤羽琉	高知大学
本井傳翔太	高知大学
山崎開斗	高知大学
山田真生	高知大学
山本 駿	高知大学

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	
藤井亮佑	高知大学	1 年目 近森病院 2 年目 高知大学

(表 2)

2025 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
井浦健太	高知大学	循環器内科	幡多けんみん病院
堤明日香	高知大学	消化器外科	近森病院
日高利紀	高知大学	循環器内科	幡多けんみん病院
松田莉奈	高知大学	呼吸器内科	近森病院
宮田涼太	高知大学	救急科	国立高知病院
野村真緒	高知大学	救急科	近森病院

(表 3)

2024 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学	後期研修病院
秋澤麗菜	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(消化器内科)
池田裕菜	大阪医科薬科大学	大阪医科薬科大学形成外科研修プログラム
大東雄太	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(消化器内科)
絹川仁康	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(消化器内科)
竹倉皓大	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(消化器内科)
田村諒太	高知大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム
藤光涼太	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(循環器内科)
宮地博紀	高知大学	近森病院整形外科専門研修プログラム
八木啓	久留米大学	高知県リハビリテーション専門医養成プログラム

(表 4)

2026 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
梶原悠衣	岡山大学
竹内晴菜	高知大学
田村睦樹	高知大学

戸田ひな	高知大学
中川陽貴	高知大学
中村拓登	高知大学
藤田勝美	熊本大学
前田佳澄	高知大学
松浦大晟	愛媛大学
矢部 葵	高知大学

群馬大学初期臨床プログラム

研修医	出身大学
鈴木亜優	群馬大学

1 年目 近森病院 2 年目 群馬大学

2026 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
秋澤麗菜	高知大学	消化器内科	近森病院
大東雄太	高知大学	消化器内科	近森病院
絹川仁康	高知大学	消化器内科	近森病院
竹倉皓大	高知大学	消化器内科	近森病院
宮地博紀	高知大学	整形外科	近森病院
藤光涼太	高知大学	循環器内科	近森病院
八木 啓	久留米大学	リハビリテーション科	近森病院
上田侑希将	高知大学	消化器内科	住友別子病院
三上博史	高知大学	消化器内科	三豊総合病院

(表 5) 研修病院説明会参加一覧

<民間医局主催>

医学生・研修医のための臨床研修指定病院合同セミナー

開催日	開催場所		対象	説明学生数	
3 月 23 日	東京	東京ビッグサイト	初	29 名	単独出展
5 月 18 日	福岡	博多国際展示場	初	22 名	単独出展
7 月 6 日	大阪	インテックス大阪	初	193 名	
6 月 29 日	東京	東京ビッグサイト	初	76 名	

<近森病院主催>

開催日	開催場所	対象	視聴者数
5 月 22 日	オンライン開催	初	7 名

<高知県臨床研修連絡協議会主催>

開催日	開催場所	対象	説明学生数	
6月20日、27日	高知大学	初	延47名	1回参加
7/10～25	オンライン開催	初	延25名	1回参加

(表6) 学術発表・講演会等

演題名	発表者、共同演者	学会名	月、場所
腹膜播種を伴う進行胃癌に 対して nivoumab+SOX を施行後 Conversion Surgery にて 病理学的CRが確認された症例	大東雄太、岡田光生、 北岡真由子、坪井香保里	第97回日本胃癌学会総会	3月 愛知
ポリスチレンスルホン酸カルシウム 製剤服用中に発症したS状結腸穿孔 の一例	秋澤麗菜、堤明日香、 津風呂秀生、谷垣内ひろか、 木下敦夫、坂本礼聡、 田中智規、小松優香、 坪井香保里、八木健、塚田暁	第125回日本外科学会定期学 術集会	4月 宮城
腹腔鏡下虫垂切除術と腹腔鏡下ヘル ニア修復術を 二期的に施行した De Garengeot hernia の1例	藤光涼太、堤明日香 谷垣内ひろか、津風呂秀生 木下敦夫、坂本礼聡 田中智規、小松優香 坪井香保里、八木健 塚田暁	第125回日本外科学会定期学 術集会	4月 宮城
労作時に胸痛と失神を呈した非典型 的な冠攣縮性狭心症の一例 ※研修医奨励賞	秋澤麗菜、松田剛、 西田幸司、細田勇人、 關秀一、川井和哉	第132回日本内科学会四国地 方会	5月 高知
利尿剤投与によって衝心脚気に至っ た急性心不全の1例	絹川仁康、田中漱一郎、 西村祐希、細田勇人、 今井龍一郎、關秀一、 川井和哉	第132回日本内科学会四国地 方会	5月 高知
悪性腹膜中皮腫の2例	竹倉皓大、梅下仁、 町田彩佳、北岡真由子、 青野礼、榮枝弘司、 岡田光生	第132回日本内科学会四国地 方会	5月 高知
SARS ?CoV-2 感染症に肺炎球菌性肺 炎、侵襲性肺炎球菌感染症 (IPD) を合 併した1例	宮地博紀、石田正之 松田莉奈、藤原絵理 中岡大士	第132回日本内科学会四国地 方会	5月 高知
小腸憩室の間膜内穿通に対して	竹倉皓大、堤明日香、	第50回日本外科系連合学会	5月 福井

腹腔鏡下小腸部分切除術を行った 1 例	谷垣内ひろか、津風呂秀生、 木下敦夫、坂本礼聡、 田中智規、小松優香、 坪井香保里、八木健、 塚田暁	学術集会	
出血性胆嚢炎に対して緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した 1 例	田村諒太、堤明日香、 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 坂本礼聡、田中智規、 小松優香、坪井香保里、 八木健、塚田暁	第 50 回日本外科系連合学会 学術集会	5 月 福井
絞扼性腸閉塞による小腸穿孔、 汎発性腹膜炎に対する手術中に 胃切開し柿胃石を摘出した 1 例	八木 啓、堤明日香、 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 間島礼聡、田中智規、 小松優香、塚田暁、 坪井香保里、八木健	第 50 回日本外科系連合学会 学術集会	5 月 福井
腹腔鏡下肝嚢胞開窓術における ICG 蛍光リアルタイムナビゲーション の有用性	藤光涼太 1) 藤澤和音 2) 吉田晃弥 2) 川西泰広 2) 谷岡信寿 2) 宗景匡哉 2) 前田広道 2) 北川博之 2) 並川努 2) 瀬尾智 2) 1) 社会医療法人近森会 近 森病院臨床研修部 2) 高知大学外科学講座(消化 器外科・小児外科学)	日本蛍光ガイド手術研究会 第 8 回学術集会	5 月 京都
収縮性心膜炎によりタンパク漏出性 胃腸症をきたし心膜剥離術にて改善 した肝硬変の 1 例※研修医奨励賞	秋澤麗菜、町田彩佳、 前田真佐、矢野慶太郎、 大川良洋、梅下仁、 北岡真由子、青野礼、 柴枝弘司、岡田光生	第 123 回 日本消化器病学会 四国支部例会 第 134 回 日本消化器内視鏡 学会四国支部例会	6 月 高知
術後再建腸管の胆管結石症例に 対して超音波内視鏡下順行性治療に より結石除去を行なった 1 例 ※優秀演題賞	大東 雄太、大川 良洋、 村川 和也、吉田 莉奈、町田 彩佳	第 123 回 日本消化器病学会 四国支部例会 第 134 回 日本消化器内視鏡 学会四国支部例会	6 月 高知
急性期に治療介入できなかった、 冠動脈起始異常を伴う急性側壁心筋 梗塞の一例	藤光涼太、西村祐希 中山拓紀、小松洵也 岡本奈緒、菅根裕紀 松田剛、細田勇人	第 126 回日本循環器学会中 国・四国合同地方会	6 月 香川

	今井龍一郎、中岡洋子 西田幸司、三戸森児 關秀一、川井和哉		
電気生理学的検査で致死的不整脈が誘発されず、植込み型除細動器植込み直前に突然死した ブルガダ症候群の50歳台男性例	宮地博紀、小松洵也 猪飼佳弘、三戸森児 深谷眞彦、川井和哉 關秀一	第126回日本循環器学会中国・四国地方会	6月 香川
急性薬物中毒と誤嚥性肺炎で入院後の発熱持続、肝障害汎血球減少から慢性活動性EBウイルス病と診断した1例	八木啓 榮枝弘司 村川和也 町田彩佳 北岡真由子 青野礼 岡田光生	第61回日本肝臓学会総会	6月 東京
宿便性S状結腸穿孔に対して緊急開腹Hartmann手術を行った1例	竹倉皓大、堤明日香 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 坂本礼聡、田中智規、 小松優香、坪井香保里、 八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会総会	7月 兵庫
転移性小腸腫瘍による小腸穿孔の1例	田村諒太、堤明日香、 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 坂本礼聡、田中智規 小松優香、坪井香保里、 八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会総会	7月 兵庫
Stanford B型急性大動脈解離による小腸壊死に対して2回の小腸切除で救命しえた1例	藤光涼太、堤明日香 谷垣内ひろか、津風呂秀生 坂本礼聡、田中智規 小松優香、坪井香保里 八木健、塚田暁	第80回日本消化器外科学会総会	7月 兵庫
回腸末端部憩室穿孔に対して腹腔鏡手術を行った1例	八木 啓、堤明日香、 谷垣内ひろか、津風呂秀生、 坂本礼聡、田中智規、 小松優香、塚田暁、 坪井香保里、八木健	第80回日本消化器外科学会総会	7月 兵庫
ウイルス性胃腸炎を契機としたと考えられるParabacteroides distasonis (P. distasonis)による敗血症性肺塞栓症の一例	山田真生 松田莉奈 藤原絵理 中岡大士 石田正之	第72回日本呼吸器学会中国・四国地方会	7月 愛媛
生シラスの喫食が感染の契機と考えられた、クジラ複殖門条虫症例の一例	山田真生 松田莉奈 藤原絵理 中岡大士 石田正之	第78回高知県医師会医学会	8月 高知

紫斑のない IgA 血管炎の 1 例	李聖一、岡田光生 鈴木龍哉、矢野佳奈子 吉田莉奈、町田彩佳 前田真佐、吉本崇典 矢野慶太郎、山本萌夢 梅下仁、大川良洋 北岡真由子、齋藤純子 青野礼、榮枝弘司 宇都宮慧、吉村和修 中山修一、中嶋絢子	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
心停止の状態でドクターヘリコプターによる搬送後、体外循環式蘇生を行い神経予後良好に回復病床へ転院できた症例	大西里実、保地陽輝、 細田勇人、關秀一、 川井和哉	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
エルゴノビン負荷試験陽性となった同日、発作が再燃し狭窄の解除に難渋した難治性冠攣縮性狭心症の 1 例	岡村歩紀、山内涼平、 保地陽輝、西村祐希 松田英之、細田勇人、 關秀一、川井和哉	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
腹腔鏡下に切除した魚骨による腸管穿通に続発したと考えられる大網腫瘍の 1 例	川添達也 堤明日香 宮口ひろか 津風呂秀生 間島礼聡 田中智規 小松優香 坪井香保里 八木健 塚田暁	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
1 週間の柿摂取で形成され、内視鏡的に除去し得た巨大柿胃石の一例	中澤羽琉、町田彩佳、 矢野慶太郎、北岡真由子、 榮枝弘司、岡田光生	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術（TAPP 法）を施行した成人 Nuck 管水腫の 1 例	本井傳翔太, 堤明日香 宮口ひろか, 津風呂秀生 間島礼聡, 田中智規 小松優香, 坪井香保里 八木健, 塚田暁	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
Meckel 憩室自体が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞の 1 例	山崎開斗 堤明日香 宮口ひろか 津風呂秀生 間島礼聡 田中智規 小松優香 坪井香保里 八木健 塚田暁	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知
上部消化管出血を合併した急性心筋梗塞の一例	山本 駿、忽滑谷尚仁 菅根 裕紀、松田 剛	第 78 回高知県医師会医学会	8 月 高知

	川井 和哉、關 秀一		
急性鉄中毒により肝障害を来した1例 診断に苦慮した若年女性の症例	藤井亮祐、矢崎知子、 三木俊史、根岸正敏	第78回高知県医師会医学会	8月 高知
重症筋無力症(myasthenia gravis : MG)増悪の可能性を術中筋弛緩モニターから予見し得た腹部大動脈置換術の1例	竹倉皓大、中谷真大 , 野島宏悦、上坪知世 , 杉本健太郎	日本麻酔科学会 中国・四国 支部第62回学術集会	9月 鳥取
内視鏡所見では食道静脈瘤と鑑別を要した食道静脈奇形の2例	田村諒太、榮枝弘司	第32回日本門脈圧亢進症学会総会	9月 奈良
巨大な右心内浮遊血栓を伴う高リスク肺血栓塞栓症の救命症例: E CMO下で外科的血栓摘除を行った一例	大西里実、矢崎知子、 小林海里、飯沼未来、 立道佳祐、久雅行、 三木俊史、井原則之、 根岸正敏	第53回日本救急医学会総会・学術集会	10月 大阪
バリウム糞石による宿便性S状結腸穿孔の1例	山本 駿、堤 明日香 宮口 ひろか、津風呂 秀生 間島 礼聡、田中 智規 小松 優香、坪井 香保里 八木 健、塚田 暁	第52回日本臨床外科学会高知県支部会	10月 高知
急激な脂肪肝による肝腫大を伴ったアルコール性膵炎患者に発症した糖尿病性ケトアシドーシスの1例	秋澤麗菜、浅羽宏一、 大川良洋、井萱俊希 中山修一、榮枝弘司	第133回日本内科学会四国地方会	11月 香川
糖尿病性ケトアシドーシスで救急搬送された40歳代2型糖尿病男性患者4例の検討	池田裕菜、浅羽 宏一、 井萱 俊希、中山 修一	第63回日本糖尿病学会中四国地方会	11月 愛媛
抗重力位空嚥下訓練にて食道期嚥下障害が著明に改善した食道アカラシアの1例	大東 雄太、岡田 光生 青山 圭	第124回日本消化器病学会四国支部例会、	11月 徳島
脂肪腫による成人腸重積に対して整復後に待機的腹腔鏡手術を施行した1例	山田真生 堤明日香 宮口ひろか 津風呂秀生 間島礼聡 田中智規 小松優香 坪井香保里 八木健 塚田暁	第87回日本臨床外科学会学術集会	11月 東京
紫斑のないIgA血管炎の1例	李聖一、岡田光生 鈴木龍哉、矢野佳奈子 吉田莉奈、町田彩佳 前田真佐、吉本崇典 矢野慶太郎、山本萌夢	第124回日本消化器病学会四国支部例会、 第135回日本消化器内視鏡学会四国支部例会	11月 徳島

	梅下仁、大川良洋 北岡真由子、齋藤純子 青野礼、榮枝弘司 宇都宮慧、吉村和修 中山修一、中嶋絢子		
一週間の柿摂取で形成され、コーラ溶解療法を併用し、内視鏡的に除去し得た巨大柿胃石の一例	中澤羽琉、町田彩佳、 矢野慶太郎、北岡真由子、 榮枝弘司、岡田光生	第124回日本消化器病学会四 国支部例会、 第135回日本消化器内視鏡学 会四国支部例会	11月 徳島
バリウムを使用した上部消化管造影後に腸管穿孔をきたした1例	山本 駿、山本 萌夢 岡田 光生、榮枝 弘司 青野 礼、北岡 真由子 梅下 仁、大川 良洋 矢野 慶太郎、前田 真佐 吉本 崇典、町田 彩佳 吉田 莉奈、村川 和也 鈴木 龍哉、矢野 佳奈子	第124回日本消化器病学会四 国支部例会、 第135回日本消化器内視鏡学 会四国支部例会	11月 徳島
腹腔鏡下に切除した魚骨による腸管穿痛に続発したと考えられる大網腫瘍の1例	川添達也 堤明日香 宮口ひろか 津風呂秀生 間島礼聡 田中智規 小松優香 坪井香保里 八木健 塚田暁	第87回 日本臨床外科学会学 術集会	11月 東京
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)を施行した成人Nuck管水腫の1例	本井傳翔太、堤明日香 宮口ひろか、津風呂秀生 間島礼聡、田中智規 小松優香、坪井香保里 八木健、塚田暁	第87回 日本臨床外科学会学 術集会	11月 東京
MecKel憩室自体が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞の1例	山崎開斗 堤明日香 宮口ひろか 津風呂秀生 間島礼聡 田中智規 小松優香 坪井香保里 八木健 塚田暁	第87回 日本臨床外科学会学 術集会	11月 東京
診断までに1年7ヶ月を要したMicrobacterium marinumによる手指軟部組織感染症の一例	大西里実、松田莉奈、 中岡大士、石田正之	第95回日本感染症学会西日 本地方学術集会	11月 福岡
保存的加療で軽快した大網梗塞の1例	山崎開斗 北岡真由子 村川和也、町田彩佳、 矢野慶太郎、梅下仁、	第133回日本内科学会四国地 方会	11月 高松

	大川良洋、青野礼、 榮枝弘司、岡田光生		
上部消化管出血を合併した急性心筋 梗塞の1例	山本 駿、忽滑谷尚仁 菅根 裕紀、松田 剛 川井 和哉、關 秀一	第133回日本内科学会四国地 方会	11月 高松
収縮性心膜炎によるうっ血性肝障害 により黄疸が増悪し、心膜剥離術によ り改善した Dubin-Johnson 症候群の 1例	絹川仁康、榮枝弘司、 村川和也、町田彩佳 前田真佐、北岡真由子 青野礼、岡田光生	第46回日本肝臓学会西部会	12月 山口
胃切除B-II再建後に発生した吻合部 潰瘍穿孔に対して腹腔鏡手術を施行 した1例	田村諒太、堤明日香、 津風呂秀生、宮口ひろか、 坂本礼聡、田中智規、 規坪井香保里、塚田暁	第38回日本内視鏡外科学会 総会	12月 横浜
画像診断の落とし穴：房室ブロック発 症時に心臓MRIで捉えきれなかつ た心サルコイドーシスの一症例 ※学生・初期研修医奨励賞優秀賞	李聖一、小松洵也 中山拓紀、猪飼佳弘 三戸森児、川井和哉 關秀一	第127回日本循環器学会四国 地方会	12月 徳島
ドクターヘリコプターでの搬送後、体 外循環式蘇生を行い神経予後良好に 回復期病床へ転院した院外心停止症 例	大西里実、保地陽輝、 細田勇人、關秀一、 川井和哉	第127回日本循環器学会四国 地方会	12月 徳島
エルゴノビン負荷試験陽性となった 同日、発作が再燃し狭窄の解除に難渋 した難治性冠攣縮性狭心症の1例	岡村歩紀、山内涼平 保地陽輝、西村祐希 松田英之、細田勇人 關秀一、川井和哉	第127回日本循環器学会四国 地方会	12月 徳島
広範前壁心筋梗塞に対するI m p e l l a supported P C I施行中の V F starm に対し、速やかなE C M O 導入で救命した一例	川添達也 中山拓紀 細田勇人 西村祐希 松田剛 關秀一 川井和哉	第127回日本循環器学会四国 地方会	12月 徳島
デュピルマブ投与初期に好酸球性肺 炎を発症した重症喘息の1例	山田真生 松田莉奈 藤原絵理 中岡大士 石田正之	第73回日本呼吸器学会中 国・四国地方会	12月 鳥取